

卯

2023年干支の話

## 因幡の白うさぎの縁結び

島根県の出雲大社には、うさぎの石像がたくさんあります。これは、出雲大社の祭神・大国主命にまつわる、次のような「因幡の白うさぎ」の神話にちなんだものです。

大国主命とその兄弟神たちが、八上比売という姫と結婚するため、因幡に向かっていたときのこと。白うさぎが、隠岐の島から因幡の国へと海を渡るため、ワニザメをだまして背中の上を通ろうとしていました。しかし、ワニザメにばれて体中の毛をむしりとられ、痛がって泣いているところへ、いじわるな兄弟神たちが通りかかったのです。「海で洗って風にあたって乾かすように」と言われてそのようにすると、痛みがさらにひどくなってしまいました。次に大国主命が通りかかり、「真水で洗ってガマの花粉をつけるとよい」と言うので従うと、すっかりよくなりました。喜んだ白うさぎは大国主命と八上比売との仲を取りもち、縁結びの象徴となったそうです。

鳥取県には白うさぎを祀った白兎神社があり、縁結びだけでなく、やけどや皮膚病などにもご利益があるとされています。近くには、この神話の舞台とされる白兎海岸の美しい海と白砂が広がっています。出雲大社を訪れた際には足を延ばしてみてください。



## 2023年4月より マイナンバーカードの保険証利用が進みます

2023年4月から、原則としてすべての医療機関や薬局に対して、マイナンバーカードの利用に必要なシステムの導入が義務化される予定です。さらに2024年秋には現在の保険証を廃止し、マイナンバーカードと一体化した「マイナ保険証」に一本化される予定です。

マイナンバーカードの取得は任意ですが、政府は、将来的に医療サービスの向上につながるとして、マイナンバーカードの保険証利用を積極的に推進していくとのことです。

### ◆どうやって使うの？

「マイナ受付」のステッカーやポスターが貼ってある医療機関や薬局の窓口で、マイナンバーカードをカードリーダーにかざすだけでOK！（※1）

マイナンバーカードを保険証として利用するには、事前のお申し込みが必要です。セブン銀行ATMから申し込み、マイナポータル（※2）上でお申し込みください。

※1 マイナンバーカードをカードリーダーにかざしたあと、顔写真で本人確認をします。

※2 デジタル庁が運営する、行政手続きのオンライン窓口です。



▲このポスターやステッカーが目印！

### ◆どんなメリットがあるの？

- 特定健診や薬の情報をマイナポータルで閲覧可能
- マイナポータルからe-taxに連携し、確定申告が楽になる
- 就職・転職・引っ越しなどしても、保険証の切り替えが不要
- 窓口への書類の持参が不要